



エコふなばし

環境新聞
第14号

令和3年3月1日
船橋市環境部
環境政策課

生物多様性ってなぜ大切なの？

皆さんは「生物多様性」という言葉をご存じですか？「生物多様性」とは、生きものの豊かな個性とつながりのことを指します。

～生物多様性と自然のめぐみ～

私たちは右の図のように様々な自然のめぐみを受け、暮らしています。森は二酸化炭素を吸収し、酸素を作ります。また、食べ物や燃料など、生活に欠かすことができないものすべてが、生物多様性がもたらす自然のめぐみです。

しかし、人間の生活が原因の地球温暖化などによる地球環境の変化や、生きものすみかを壊して進められる開発などによって、生物多様性が危機にさらされています。

私たち一人ひとりが意識して行動することで、この危機から抜け出すことができます。皆さんもできることから始めてみましょう。



出典 環境省
「こども環境白書2016」

身近なところでは、私たちはミミズから恩恵を受けています。ミミズが土の中に穴を掘ると空気が通りやすくなり、かき混ぜられて土が耕されます。また、ミミズが食べた土が排出されると、野菜などがおいしく育つ土になります。



私たちにできる行動

ふれよう・まもろう・つたえよう

ふれよう 市内には自然や生きものとふれあえる水辺や森などがあります。自然とふれあうため、自然散策マップを活用するなど自然を散策してみましょう。また、環境イベント(セミのぬけがら調査(★)など)へ積極的に参加し、生きものにふれてみましょう。

まもろう 生きものを育む自然を守るために何をすべきか考えて行動しましょう。清掃活動(ふなばし三番瀬クリーンアップ(★)など)をはじめとした自然環境を保全する活動へ積極的に参加しましょう。

つたえよう 自然環境を守るためには、一人ひとりが考え、行動することが大切です。自分が感じた自然のすばらしさやめぐみなどを家族や友だちに伝え、自然を守ることの大切さを共有しましょう。

※「イベントスケジュール」(2ページ)を見て、参加できるイベントを見つけてみよう！
(★)の日程も記載してあります

モニタリング調査に参加してみませんか？

市では、生物多様性を守るために『生物多様性ふなばし戦略』を策定し、その取組の一つとして、令和2年度から一人ひとりが動植物を探すモニタリング調査をスタートしました。令和2年度は、「セミのぬけがら」のモニタリング調査を実施し、30件3,503匹の報告がありました。参加者からは「家族で調査できて楽しかった」「傾向が気になるため来年も参加したい」という感想もありました。

令和3年度も調査を実施する予定です。参加方法等については、広報ふなばし等でお知らせします。

モニタリング調査の詳細はこちらから▶



自然を散策してみよう

自然散策マップについて

大神保・二重川、行田公園、田喜野井・薬円台など市内10コースのマップがあります。

各公民館やJR船橋駅南口近くのインフォメーションセンター等で配布しているほか、市のホームページからもダウンロードできます。



二重川

散策マップの詳細はこちらから▶



イベントに参加してみよう



セミのぬけがら調査



ふなばし三番瀬クリーンアップ
(三番瀬については4ページも見てね！)

たべよう 地元の食材を食べることで、船橋の農水産業がさかになり、たくさんの農地などの自然を守ることにつながります。こうして守られた自然は、生きものにとっても、大切なすみかになります。

また、遠くでとれた食材は、運ぶためにより多くの温室効果ガスを排出するため、地球温暖化につながります(詳しくは2ページへ)。地球温暖化の防止のためにも、地元でとれた食材を選び、味わいましょう。



ふなばし産ブランド小松菜

えらぼう 環境にやさしいマークがある商品は、生物多様性に配慮して生産・販売されている商品です。

こうした商品を選び購入することは、自然環境の保全につながります。日常生活の中で、意識して探し、選んでみましょう。



エコマーク▶
グリーンマーク▶

海神川でカミツキガメが捕獲されました。川の生態系がおびやかされています！

昨年5～9月にかけて、海神町2丁目の海神川にて特定外来生物カミツキガメが11匹捕獲されました。海神川はカミツキガメが生息している印旛沼及びその流域の河川ではないため、人の手により放されたものと思われる。

特定外来生物って何？

もともとその地域にいなかった生きもので生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれのある種を「特定外来生物」といいます。特定外来生物に指定された生きものは飼育・運搬・野外に放つことなどが禁止されています。

カミツキガメがいるとどうなるの？

カミツキガメは大型に成長し、幅広い食性をもつカメであることから、在来生物を捕食し生態系のバランスを壊す可能性があります。また、あごの力が強く攻撃的な性格のため、大けがをするおそれがあります。野外で見つけた場合は、捕まえようとせず、市にご連絡ください。カミツキガメの詳細情報は右コードを読み取り、ホームページからご確認ください。



カミツキガメの詳細は▶
こちらから

